

↓ 作ろう! eラーニング

自社のルールから問題を作成、実効性の高い周知教育が可能となります。

まさにオリジナル。実効性の高い周知教育、納得です！

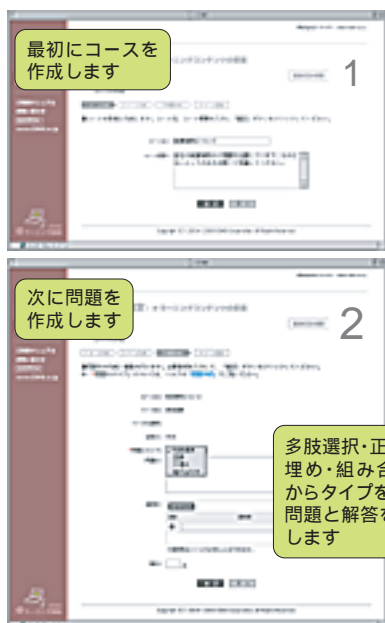
様々な内容をテスト問題にできる

今回は就業規則と手順書から作成。みんなに知ってもらいたいこと、守ってもらいたいことがたくさん書かれていますからね。例えば、夜間や休日のオフィスの利用方法や申請書・報告書等の提出義務について等、実務に直結した内容にしました。



層別実施。部署、担当者別・新人教育に！

営業部向け、総務部向け等、テーマを変えて作成。業務内容が変われば学ぶ内容も違いますからね。問題と答え、さらに問題数や合格点数まで自由に設定できるので、複数のコースを作成して、1年間フルに活用できそうです。



完成したテストページです
さっそく私も受講してみました
受講者としての感想は、次回の問題作成に生かそうと思っています

多肢選択・正誤・穴埋め・組み合わせからタイプを選び、問題と解答を入力します

いろんなタイプの問題があるので、飽きずに受講できました



解答を分析したら、組織の弱点が発見できた。対策に役立てよう

正解率が低いテーマや分野は組織にとっての弱点。対策として、次回の教育でそのテーマに特化した問題を多く出題したり、訓練等で強化したほうがいいですね。



うちのルールってそうだったんだ！こんな人、いませんか？



一般的な解説講座も、知らないことを学んで勉強になりましたが、自社の就業規則等についての内容も、意外と知らないことが多くとても勉強になりました。

正直、“就業規則を読んでおいて下さい”と言われても、なかなか読めませんから。今回のように“答えがわからないから読んで確認する”、これならたしかに身につきます。



*

成功の秘訣は？気になる“余ったライセンス”は新入社員が利用すればムダもなし！



初めて実施した教育だけど、当初心配していたより順調に進んだようです。忙しく働いている中で、本来の業務以外のことを行うのは、従業員にとってはやはりストレス。重要性を理解してもらった上で、受講期間に余裕を持たせて受講してもらおう。そして、自分自身でも評価できる仕組みも成功の秘訣かも。これからも継続した運用を心がけていきます。